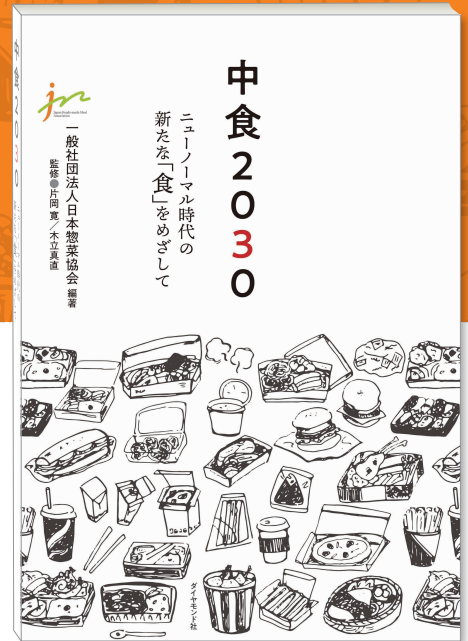


2021年5月18日発刊

中食2030

ニューノーマル時代の新たな「食」をめざして

10年後の「食」はどのように変化しているだろうか。世界的な人口爆発が続く一方で、日本は高齢社会の道をひた走る。そうした中で、惣菜・中食業界が果たす役割とは何か。おいしさ、豊かさ（選択肢や値ごろ感）、健康（免疫力向上）などを提供する機能はもちろん、食が持つ地域の歴史や伝統を守る機能も欠かせない。一方でAI（人工知能）やロボットなどのテクノロジーの変化は企業経営のあり方や人々のライフスタイルを大きく変えていく。そしてコロナ禍に伴う「ニューノーマル」における事業再構築とは。本書はその方向性を示すことを目指した。



中食2030

ニューノーマル時代の新たな「食」をめざして

一般社団法人日本惣菜協会 編著 片岡寛・木立真直 監修

定価:2,750円(本体2,500円+税10%) 発行:ダイヤモンド・リテイルメディア

判型/造本:B5並

頁数:192

発売:ダイヤモンド社

ISBN:9784478090749

【目次】

第1章 惣菜・中食業界の現状

1. 日本の食生活の変容と中食の位置
2. 食を取り巻く環境
3. 『惣菜白書』から見る中食市場の推移
4. 外食・内食との比較における惣菜の現状と可能性

第2章 消費の変化と中食

1. 総務省統計局「家計調査」に見る惣菜・中食の成長
2. 惣菜・中食の成長を支えたもの
3. 生活者の惣菜・中食利用の意識構造

第3章 事業者の現状と業態の動向

1. 惣菜業界の実態調査
2. スーパーマーケットにおける中食の未来
3. コンビニエンスストアにおける中食の未来
4. 中食業界をけん引してきた「デバ地下惣菜」
5. 有力会員企業トップが考える中食の未来
6. 海外の中食市場

第4章 惣菜・中食業界を取り巻く環境

1. 食のマーケットにおける惣菜の将来予測
2. 中食サプライチェーンと食料問題
3. 食品のためのAI×Roboticsの導入
4. 経営環境変化とBCP策定

第5章 惣菜・中食業界に求められる視座

1. マーケティングとブランド戦略
2. 求められる企業の社会貢献
3. ウィズコロナ時代の惣菜・中食の課題
4. 進むフードテック

第6章 識者の声などから考察する中食業界

1. 若い世代の視座、食の新しい動きからの考察

日本惣菜協会 会員企業
惣菜管理士・デリカアドバイザー

限定

定価2,750円のところ

お申込みはこちら

特別価格 1,100円(税込)

※協会ホームページよりお申込みいただいた
場合に限り、特別価格となります。
※配送の場合は別途送料を申し受けます。



一般の方は

お近くの書店でのご注文または出版社
ホームページにアクセスをお願いします。
<https://www.diamond.co.jp>

一般社団法人
日本惣菜協会



〒102-0093

東京都千代田区平河町1-3-13 ヒューリック平河町ビル2F
TEL:03-6272-8515 <https://www.nsouzai-kyoukai.or.jp/>